

令和7年7月23日

報道関係者各位

アートがうまれる1日 企業が提供してくれた素材をアートのカケラに！

和泉・久保惣ミュージアムタウンコンソーシアムでは、創造性を育みながら、環境問題を考える目的に、不用品や廃材を活用したアート作品を制作するイベント（体験型アートコンクール「あっぷサクラフト」）を7月26日（土）に開催する。

和泉市では、和泉市久保惣記念美術館を中心とした半径約2キロ圏内を和泉・久保惣ミュージアムタウンとして位置づけ、アートを活かしたまちの魅力づくりに取り組んでいる。この取り組みの推進団体である和泉・久保惣ミュージアムタウンコンソーシアム（地元アーティストで構成）が、子どもたちがプロのアーティストと共にその場でアート作品を創り上げる体験型アートコンクール『あっぷサクラフト』を、7月26日（土）に桃山学院大学内で初めて開催する。

このイベントは、事前に申込があった小中学生50名が、企業から提供された木材や紙、塗料など廃材を素材として活用してアート作品の制作に挑戦する。当日はプロのアーティストも同時にライブ制作を行い、子どもたちとアートを通して環境問題を考える1日とする。

主催者であるコンソーシアム会長小宮さえこ氏は『「あっぷサクラフト」は、“UP”＝のぼる・高まるという前向きなことばと、“アップサイクル”の考え方、そして“クラフト＝つくる”楽しさをかけあわせた名前です。「サクラフト」は、「さくら（咲く）」と「クラフト（つくる）」を組み合わせた造語です。手を動かす時間が、感性をそっと咲かせ、まちのなかに小さな彩りを添えていきますように～、そんな思いがこの名前に込められています。イベントを通じて子ども達の創造力が高まることを期待しています。』と話している。

【問合せ先】

和泉市教育委員会 生涯学習部久保惣記念美術館
電話番号：0725-54-0001

【参考】イベント概要

- 名 称：あっぱサクラフト（体験型アートコンクール）
- 日 時：2025 年 7 月 26 日（土）10:00～17:30（受付開始 9:45）
- 会 場：桃山学院大学 聖ヨハネホール
（〒594-1198 大阪府和泉市まなび野 1-1）
- 主 催：和泉・久保惣ミュージアムタウンコンソーシアム（IKMC）
- 後 援：和泉市・和泉市教育委員会
- 協 力：桃山学院大学、地域企業・団体ほか

【当日のみどころ】

- 小中学生 約 50 名が自由にアート作品を制作
（趣旨説明後、10:30 頃から制作がスタート）
- プロアーティスト（東學氏・奈路道程氏）によるライブ制作
- 市長・教育長・美術館長・アーティスト 2 名による審査と賞の発表（17:00～）
- 廃材・端材を活用したサステナブル素材の創造体験
- 和泉市の「のぞみ野夏祭り」（14：30～）と同日開催で、地域との交流の機会も

【取材おすすめ時間帯】

- 11:00～13:00 頃（制作が活発になり、子どもたちの集中や表情が豊かに見られます）
- 17:00～17:30（審査・賞発表・全体写真撮影）

【今後の展開】

受賞者には、8 月 30 日（土）久保惣記念美術館久保惣市民ホールで表彰式を行う予定です。
アートによる地域とのつながりを深める取り組みとして、今後の展開にもぜひご注目ください。